



草の根

第43回

No. 4

新日本婦人の会 浜松支部
〒430-0907
浜松市中区上島3-33-6
TEL&fax 464-9881

平和の原点いまこそ、9条改憲ノー、核兵器廃絶を ジェンダー平等、気候正義
持続可能な社会へ 創立60年、要求実現さらに、みんなの力で大きな新婦人を

2022年8月20日
12班16人参加

班長会を開催しました

○班ビンゴをどのように班会の中で話し合っているのか
○新婦人60周年記念 浜松支部新婦人フェスタ
(10月30日)についてを話し合いました。

<各班から班ビンゴの取り組みについて>

- ・神無月一支部委員さんから説明を受け、現状を書く所はすぐできて1ビンゴ達成。目標の読者も1部増やすことができた。
- ・ポプラーやはり支部委員さんが説明してくれた。会員・読者の目標も具体的に名前を出せた。笠井保育園前で4人参加で憲法リーフ配布もできた。1ビンゴ達成。
- ・細江一9月4日の班会でこれから話し合う予定。
- ・わかめ一太田DVDを観た。話し合いはこれから。
- ・母子草一班ビンゴ6月にもらってすぐ話し合い、1ビンゴ達成。この間ちぎり絵小组で会員3人増えた。小组でしんぶんタイムをはじめてやった。
- ・すすく一会員の予定が合わなく班会ができないでいる。なんとか班会を開きたい
- ・コスモス一現在会員1人。ビンゴはできないでいる。元会員にあたる所からトライ
- ・ほほえみ一6月の班会で、できる所からみんなで埋めていった。1ビンゴ達成。太田DVD視聴を考えていきたい。仲間づくりはいつも頭を抱えるが見える形のビンゴで取り組み易い。
- ・七里香一班会ができないでいる。9月にトライしたい。
- ・こがらし一これから取り組んでいこうと思っている。
- ・あざれあ一8月の班会はお休みだった、これから取り組む予定。この間薬膳小组に体験者が2人、会員にと勧めたがしんぶん読者になった。
- ・しあわせ一班ビンゴ班会で話し合った。一番新しい会員が会員の対象者をあげてくれた。⑨の地域に「見える」「聞こえる」宣伝行動をの所、7月から宣伝紙を地域に3人から4人でポスティングしている。1ビンゴ達成。

平和の鐘響かせました！

8月6日8時15分から
中区の鴨江寺で「平和の鐘つき」をしました。参加者7人(内男性2人)

ひとり一人が平和への思いを込めて
鐘をつき、鐘の音を響かせました。

戦争中、鐘は供出を求められましたが
鴨江寺の鐘は大きすぎて持って行かれ
なくてすんだ
そうです。

鐘つき後み
んなで記念撮
影。



若い世代チーム主催 戦争体験を語り合う会

9月23日(金)
10時~12時30分

会 場 労働会館3階
参加費 無料
持ち物 容器・箸 飲み物
申し込み締切 9月15日(木)

戦争中食べたすいとんを食べ
戦争を体験した会員さんからお
話を聞きます。
チラシをしんぶんにはき込みま
す。皆様のご参加お待ちしております。

戦後77年の夏に寄せて
さくら班の池谷八千代さんのお友人から
「うた」が寄せられました。
忘れてはならない思い出
高らかに「こよなく晴れた」と歌いあぐ
声の響けや著き夏来る
拳報に荷物背負いて壕に入る吾が六歳は
戦時中なり
逃げ出せず壕にひそみしご近所の人らの
叫ぶ声聞きながら
下校中機銃掃射に逃げ惑う茶畑の上米機
がひとつ

細田佳代

各班の小组紹介をします
～ひまわり班～

くじ班改めひまわり班です。会員2人の準備班ですが今回の班ピンゴを取り組む中で、自分たちでできるところから仲間ふやしをしたいと着付小组を立ち上げます。

これから地域に体験会のチラシを配り、ひろげていきます。着物に興味のある方、着物を着てみたい方が回りにいたら声をかけてください。会員さんも大歓迎です班を超えてご参加ください。

着物着付体験会開催

9月27日(火) 19時

県居協働センター

<持ち物>

浴衣 半幅帯

腰紐3本 タオル2本

あればコーリンベルト



ブルーベリー狩り

行って来ました

産直部 清水伸江

16日が雨で延期になり、23日ブルーベリー狩りに行ってきました。

当日は久々の晴れで暑くなりましたが、風がほどよく吹き最高のブルーベリー狩りになりました。初参加の人も「近くにこんな良い所があったんだ」と誘った事を喜ばれました。いっぱい食べて、いっぱいお土産を取ることができました。

しまの花だより

すみれ班 近藤しま

76歳になりました。車を辞める時とずっと考えてきましたが、煮え切らない態度に家族からは、冷たい視線が。自分で決めておきながら、「やりたい事ができない、これが就活のむずかしさなのだ」と思い知りました。

もう一度、自転車を練習して秋からは新婦人しんぶんを配達できるようにしたい、目下の目標です。ヒオラギ、ノカンゾウ、ルドベキアが見頃です。シロキシブが白く色づき始めました。

夏の過い方(芳香浴のすすめを寄せてくれた堀川さんから暑中見舞いのはがきが届きました。

暑中見舞いありがとうございます。



新編新聞、早速読んでみるよ。
あいなぎ、あいなぎ。
今度の夏は、お花見、お花見。
お花見、お花見。
お花見、お花見。

季節の簡単薬膳 (秋編)

2022・9月

あざれあ班 青野

今年は猛暑!!クーラーや冷たい飲み物で、胃腸が弱っているように思います。立秋8/22から11月初旬の立冬までが“秋”。まだまだ暑い日が続きますが、暦の上では秋です。夏の蒸し暑さで身体の水分が奪われてしまっています。秋は乾燥の時季、“肺”の養生が重要になってきます。また夏で弱った“脾胃”を労る(いたわる)ことも大切です。秋の野菜の代表は芋類、さつまい芋や里芋、長芋(自然薯も)また地下茎の蓮根も美味しくなります。季節の新鮮な野菜を取り入れて夏の疲れを取り、秋・冬に備えましょう。今回は、簡単に出来る味ご飯と新蓮根の簡単やみつきレシピを紹介します。

A. さつまいもをよく洗い皮付きで1cm角に切り洗った米と一緒に炊く。

味付けは酒と塩、炊き上がったたら大きく混ぜて、茶碗に盛ってごま塩を振る。

さつまいもを里芋にするなら、皮むきして同じく小さめに切り塩もみしてさっと洗い米と一緒に炊く。味付けは酒・醤油があう。盛り付けたらゆず皮のせん切りを乗せる。

B. 長芋は卸して、すりこぎでよく当たり、濃いめの味噌汁で伸ばして芋汁が1番!

味噌汁には、干し椎茸、線切り、ツナ缶フレーク、南関揚げを砕いて入れるのがお勧め。

C. 新蓮根は、ステーキが簡単で美味しい。この時期ならではの食べ方です。

新蓮根は、皮むきして1cmくらいに厚めに輪切りしさっと水にくぐらせ、水を切る。フライパンを中火に熱し油を敷き蓮根を並べる。焼き目がついたら返して両面焼き、塩胡椒、バター少々を絡める。

